

旧吉田茂邸利活用に関する意見等について

◇これまでに頂いた主な意見内容

【展示方法等について】

- ・吉田茂元首相の人物像、実績、近代日本史、外交史の資料の展示を行い、訪問者に学ぶ機会を与える場とする。
- ・吉田茂元首相の功績を後世に伝える施設とする。
- ・子どもや若者向けの展示・解説を充実させる。
- ・近代史がわかりやすく体感できる展示を行う。
- ・吉田茂元首相個人の記念館的性格を持ち合わせた展示を行う。
- ・学習機能を持ち合わせた図書館的な展示を行う。
- ・海外の歴史、記念館との共同展示を行う。
- ・町内の邸園エリア全域に、近代史の展示を行う。
- ・憲政記念館所有の調度品の貸与により、展示資料の充実を図る。

【教育施設として】

- ・大磯町の住民として、誇りを持てる教育を展開する。
- ・グローバル化に対応できる視野と見識を養う施設とする。
- ・将来を担う青少年と留学生たちとの交流の場とする。
- ・青少年向けの解りやすい講座を開設し、「戦後日本の復興を遂げた歴史的場所」を学ぶ場とする。

【他施設との連携について】

- ・大磯城山公園、大磯町郷土資料館、近隣大学との提携を行う。
- ・町内の邸園の利活用を高め、邸園文化構想を進め、活性化に繋げる。
- ・建築、造園、園芸等、各界組織と連携し、イベントの開催を行う。
- ・展示周知について、商工会、観光協会、ガイドボランティア協会等の行事とリンクさせ情報発信をしていく。

【集客方法について】

- ・大磯町郷土資料館、鳴立庵、島崎藤村邸、大磯プリンスホテルとの連携により、観光要素の企画を取り入れる。
- ・全国の学校へ、修学旅行先としての案内状等を送付し、集客を図る。
- ・一般利用者の利用促進（茶会、集会・会議等）を図る。
- ・建物内において、お茶を楽しむ空間を提供する。
- ・文化団体等への施設の貸室としての活用（発表の場など）を図る。
- ・結婚式場などに利用し、集客を図る。
- ・講演会、シンポジウムやワークショップの開催を行う。
- ・町おこしの核となるような、ドラマ化やイベントを開催し、観光に繋げる。
- ・フィルムコミッションへの誘致展開をし、マスメディアに取り上げていただく。
- ・パブリシティー・リリース（活動内容等を積極的にマスコミに提供すること）を展開する。
- ・邸園内にバラ園を整備し、園芸愛好家を集めたイベントを開催する。
- ・広報活動等を行う組織の立ち上げを行い、入館者の安定を図る。
- ・レンタサイクルの利用開始など、来場者の交通手段を提供する。

【その他】

- ・庭園と一体となった歴史的空間の活用を図る。
- ・ダイヤモンド富士のカメラポイントとして、町民のふれあいの場とする。
- ・施設の有効利用を図り、施設使用料を設定し、利用者負担のなか、維持運営費へ充てる。
- ・優良企業、一般からの寄附を募る。
- ・ボランティアスタッフによる運営組織の設立が必要
- ・より高い文化の発信拠点とし、豊潤した文化に満ちた魅力あるまちづくりの核とする。
- ・観光、食文化、情報発信源としての利用を図る。
- ・町に財源を生む施設として、また町の雇用促進に寄与することが必要
- ・再建されることで、大磯全体に付加価値が生まれるような展開が必要
- ・再建に係る映像記録を作成する。
- ・火災に対する自衛消防隊組織の結成が必要